



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新泉和泉小学校 / 和泉中学校

令和4年2月1日
学園だより No.76
学園長 田中 稔

教育調査の結果について

統括副学園長 大矢 真由美

保護者の皆様には、引き続き新型コロナウイルスの影響により様々な面でご理解ご協力をいただいております。

さて、昨年12月に実施した教育調査へのご協力、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。今年度、Microsoft Formsを活用し実施しました。アンケート回収率は、保護者73.3%（令和2年度97.0%）、児童・生徒85.3%（令和2年度95.0%）でした。下記の表は、「3C」を教育目標と掲げた平成29年度と、昨年度の肯定率と一緒に掲載しました。

【保護者】

項目	観点	設問内容	H29	R2	R3
学校経営	学校生活全般	子どもの学園生活は、全体として満足できるものである。	83.1	84.5	85.3
	特色ある教育活動	特色ある教育活動(外国語、ICT等)は、学園や地域に特有の課題解決を通じて、子どもたちの成長により効果をもたらしている。	48.0	59.0	67.9
	一貫教育(異校種の協働)	小中一貫教育(小・中学部の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	68.1	65.9	66.1
	一貫教育	義務教育9年間を通した一貫性のある教育(小中一貫教育)は、子どもたちの成長や発達により効果をもたらしている。	34.6	47.1	48.7
	学校評価	学園は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	57.7	65.1	68.1
	地域と共にある学校	学園は、様々な専門性をもつ人材が協力し、組織的に子どもたちの成長を支えてくれていると感じている。	60.6	66.2	68.7
生活指導	いじめ・不登校対策	いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、解決に向けて、教員が協力して取り組んでいる。	39.0	42.7	41.5
特別支援教育	研修・理解啓発	学園は、子どもたちの発達に関する課題など、障がい理解を深める情報を提供している。	45.8	49.3	48.1
	交流の機会	子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子どもと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。	—	—	48.6

【保護者、児童・生徒】 ※児童・生徒の設問と回収率は青文字になっております。

			H29	R2	R3
学級経営		学園では、子どもが安心・安全な学園生活を送ることができる学級づくりを行っている。	82.5	85.9	83.6
		先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	76.5	88.7	84.1
学習指導	主体的・対話的で深い学び／学習成果の実感	子どもは、学園で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。	82.8	83.4	63.1
		学園の授業によって、分かることやできることが増えている。	84.3	87.6	85.8
	学習評価	学園は、子どもの学習状況を適正に評価している。	71.2	71.7	69.0
		先生は、授業で自分ができたことを褒めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりしている。	74.6	82.4	69.1
	教材教具(ICT)	学園は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	72.6	77.2	82.9
		先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	92.0	95.5	95.3
道徳教育		子どもは、学園での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	71.7	76.9	77.3
		道徳の時間では、友達や家族、地域の人々と共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	74.9	85.2	79.4
体育・健康教育		子どもは、学園での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	79.7	80.2	83.1
		先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	74.9	83.7	77.0
防災教育		学園生活を通して、子どもに、地震や火災など様々な危険を予測し、回避する力が育まれていると感じている。	66.9	68.2	70.9
		学園では、地震や火事など、様々な危険を予測し、避けるための知識や考え方について学んでいる。	77.5	93.2	90.0
地域と共に在る学校		学園は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	74.5	74.9	74.9
		先生は、地域の人々と協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	64.4	73.6	69.5
学校独自	体育・健康教育	学園は、新型コロナウイルス感染防止にかかわる対策を進めている。	—	59.8	87.5
		新型コロナウイルス感染防止にかかわる行動を心がけている。	—	95.3	89.2
	Diversityを認め合う学園の実現	学園は、Diversity(多様性)を尊重する学習や行事を考え実施している。	—	—	53.5
		学園は、Diversity(多様性)を尊重する学習や行事を考え実施している。	—	—	70.0

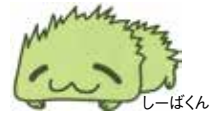
【児童・生徒】

			R2	R3
学習指導	学習方法の確立	授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。	—	73.9
	個に応じた指導	授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	67.0	57.9
	個別学習	授業では、自分の興味に基づいて問や課題を立てて学んでいる。	—	61.3
	協働学習	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	—	77.8
	系統的・連続的指導	先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	83.0	80.7

コロナ禍2年目の令和3年度も、概ねご理解いただいていることが分かりました。公開授業等への保護者のご来校には、制限があった中にもかかわらずこのような評価をいただけたことに感謝いたします。一方で低下した内容においては、地域行事への参加や校内におけるICTの活用や体育・健康教育等、取組めなかったり実際にご参観していただけてなかったりコロナ禍による影響を受けたことによるととらえます。また、学習評価についてもあまり高い評価をいただけませんでした。今年度学園は、コロナに負けず、児童・生徒の学びを止めないことを目標に努力してきました。今後もその考えは変わることはありませんが、児童・生徒の学びの評価について、より丁寧に見取り一人一人に合った支援を心掛けてまいります。また、自由意見でいただいた内容についても、教職員全員と共有し、学園での教育活動がさらに子どもたちにとって充実したものになるよう努めてまいります。

2月の行事予定

1月21日(金)からのまん延防止等重点措置を受け、教育委員会の指導の下、さらに安全管理に努めつつ教育活動を行ってまいります。
つきましては、下記の予定との変更がある場合がありますが、ご理解ください。



日曜	予 定		日曜	予 定	
	小学部	中学部		小学部	中学部
1 火	読書月間始	安全指導	15 火		
2 水	4時間授業 華道体験(4・2)	都立推薦検査発表 特別時程(9年)	16 水		連合移動教室(A組) 水曜手習い
3 木	4時間授業(1～3年) 新1年生保護者説明会		17 木	芝シート撤去 放課後パワーアップ教室	連合移動教室(A組)
4 金	安全指導 遠足(仲)		18 金	わくわくプロジェクト(1年)	連合移動教室(A組) 理科出前授業(7年)
5 土			19 土	5時間(1～3年) 6時間(4～6年) 学習発表会(1・4・5年)	短縮時程 午前授業 臨時休業日(A組) 新入生保護者説明会
6 日			20 日		
7 月	全校朝会 色覚検査(2年希望者)始	合同委員会	21 月	振替休業日	都立一次学力検査
8 火	避難訓練	移動教室前内科検診(A組)	22 火	社会科見学(4・2・4)	CS会議 学年末考査(理・国・美)
9 水	午前授業 華道体験(4・4) 5時間授業(5・1のみ)	短縮時程	23 水	天皇誕生日	
10 木	折り紙教室(1年) 色覚検査終	作品展準備	24 木	学校保健委員会 放課後パワーアップ教室	学年末考査(社・音・技家)
11 金	建国記念の日		25 金	作品展終 社会科見学(4・A・1・3) 起震車体験(6年)	学年末考査(英・数・保体) 作品展片付け
12 土			26 土		
13 日	漢字検定		27 日		新入生標準服採寸 (10:00～12:00)
14 月	小学朝会	作品展始 生徒朝会	28 月	学年朝会 読書月間終 クラブ/クラブ見学(3年)	中学朝会

学校支援本部コーナー

日本の伝統文化を学ぶ授業として、3学期の4年生は生け花を体験します。1クラス毎、3・4時間目に実施しています。華道授業のお手伝いも支援本部の活動の一つです。授業がスムーズに行えるよう、毎回3名のサポーターさんが、開始1時間前より花器、剣山、ハサミ、花材を一人一人の机の上に置き準備しています。



前川 都宜子

華道の講師は、龍生派の大澤一輪先生です。生け花の歴史や、花器、剣山など道具の説明、生け花の基本となる生け方の講義後、一人一人が生け花を体験します。1月の花材は赤目柳、黄色い小菊、ピンクのカーネーションでした。同じ花材でも、一人一人、皆違う作品になり、伸び伸びとした生け花が完成しました。

今年も書道展等の飾り展示スペースに並べました。廊下がとても華やかになり、他の学年の子どもたちも展示スペースに足をとめて見入っていました。コロナ禍で制約がある中、今年も華道授業を体験することができてよかったです。安全安心な環境の中で授業が行えるよう私たち支援本部も引き続き学園のお手伝いをさせていただこうと思っています。

学校運営協議会コーナー

新型コロナウイルス感染者の減少でやっと明るい兆しが見えてきた矢先、変異したオミクロン株の急激な感染拡大で我慢の日々が続いております。

さて、あと2ヶ月で児童・生徒の皆さんは卒業や進級の季節を迎えます。思うように進まない学びや行事の変更・延期がある中、先生方の努力や工夫で皆さんは生涯の思い出に残る感動や達成感を経験できたと思います。5月「7年生フレンドシップスクール」、6月「中学部体育競技会」、7月「6年生弓ヶ浜移動教室」「9年生京都・奈良修学旅行」「中学部A組連合移動教室」、8月「9年生・小中A組パラリンピック、ポッチャ観戦」、10月「中学部合唱コンクール」「5年生富士移動教室」、11月「8年生職場体験」、1月「8年生スキー教室」等々、たくさんさんの経験ができたことは奇跡のように思います。

私は中学部体育競技会と中学部合唱コンクールに参加させていただきました。どちらも暗い世の中を吹き飛ばすような皆さんの溢れる熱気が感じられ感動しました。

今年度、私たち学校運営協議会は3名の新しい委員をお迎えして、新たな気持ちでスタートを致しました。学園の教育目標とする「3C」をさらに高めるとともに「多様性」を育み認め合う教育を学園とともに進めて参ります。

今回の学校運営協議会は、2月22日(火)16:30に開催されます。傍聴をご希望される方は統括副学園長までご連絡ください。



吉橋 正美

小学部

- 生活目標●
礼儀正しくしよう
- 安全目標●
地震の10のポイントを
確認しよう

中学部

- 生活目標●
礼儀正しくしよう
- 安全目標●
厳寒期の安全な生活を考えよう

小中共通

- 保健目標●
うがい・手洗いをしよう
- 給食目標●
食事マナーを考えて
食事をしよう